

2022年1月より近畿レイنزは 新システムに変わります

新システムは、現在「東日本・中部レイنز」「近畿レイنز」「西日本レイنز」の3つに分かれたシステムを統合し、全国4指定流通機構が単一のシステムを共同利用することになります。

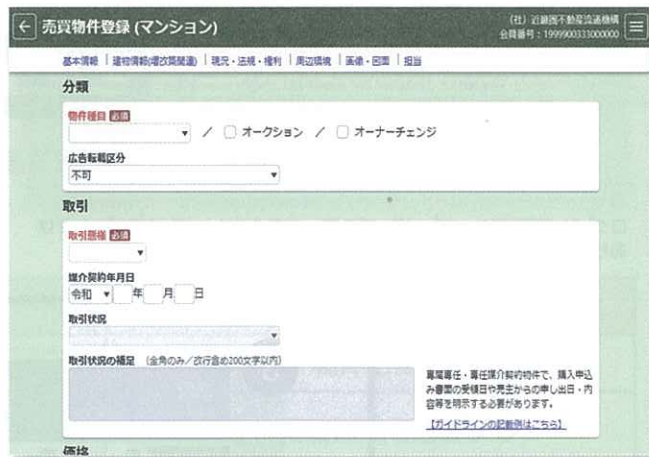
新システムの主な変更点

1. 画面全般の変更

主な機能や画面は、現在の全国データベースと同じになります。



メインメニュー



物件登録



検索条件入力



検索結果一覧

※現在の全国データベースの画面です。一部変更する可能性があります。

2 機能の拡張



・ PDFファイルの図面登録が可能になります

あわせて図面や画像に登録できるファイルサイズも拡張します。

※登録可能ファイル形式:JPEG/TIFF/PDF
※登録できる図面・画像の点数は従来通りです。

・ 近畿レインズで全国の物件の登録や検索が可能になります

・ セキュリティ強化のため、ログイン画面に「リキャプチャ※」を導入します

※自動プログラムなどによる悪質なアクセスをブロックする機能のこと

リキャプチャの導入に伴い、ログインの操作が以下の通り変わります。

1

ログイン画面でユーザーID・パスワードを入力し、「私はロボットではありません」のチェックボックスをチェック

2

チェックすると、画像のパネルが並んだ認証画面が表示

3

指定の画像をすべてチェックして確認ボタンをクリック

※ロボット検索などの不正アクセスを防止するための仕組みです。ご理解とご協力をお願いします。



3. システム稼働スケジュールの変更



夏期休止および毎月末の登録系業務停止を廃止します。(年末年始のみ休止)

4. 課金精算方法の変更



利用料の「精算」処理を廃止します。累積した利用料は、「精算」しなくても一定条件を満たすと自動的に請求されるようになります。

5. 物件掲載期間の見直し



売買・賃貸を問わず、全物件種別の物件掲載期間が「92日間(登録初日を含まず)」に統一します。

	物件種別	現在	新システム(2022年1月~)
売買	すべて	3ヶ月	92日
賃貸	戸建・マンション	1ヶ月	
	戸建・マンション以外	3ヶ月	

6. 「物件再登録」業務の変更



物件掲載期間を延長する際に利用する「物件再登録」の業務名が「物件更新」に変わります。
物件更新を行った際、物件番号は変わりません。

	現在	新システム(2022年1月~)
業務名	物件再登録	物件更新
処理内容	物件掲載期間を延長する 物件番号は新たに取得する	物件掲載期間を延長する 物件番号は変わらない



7. 一部機能の提供終了



提供を終了する機能

・ **FAX配信機能** (日報・マッチング結果・証明書・在庫物件一覧)

・ **マッチング物件通知メール**

FAXやメールによる情報配信は終了します。必要な情報はIP型画面から取得してください。

・ **図面作成機能** (物件登録画面上で図面を作成する機能)

レイズ上で図面を作成する機能は終了します。また、協会サイト連携で物件登録された際の図面の自動生成も終了します。

代替の図面作成方法として、Excel形式の図面テンプレートを当機構ウェブサイトにて提供します。(2021年6月頃予定)

・ **日報検索**

「日報検索」は、類似機能である「マッチング検索」に統合します。

・ **フリーワード検索**

・ **物件概要書**

・ **業務支援アプリケーション** (まどりっくす・AD-1、レイズ図面ファイル変換ソフト)

全国データベースで、新システムの操作を体験できます

新システムの主な機能や画面は、現在稼働中の「全国データベース」と同じです*。

全国データベースにログインして、新システムの画面や操作をご確認いただけます。

※2022年1月までに一部機能の改修や追加を実施します。

全国データベースへのアクセス方法

近畿レイズのログイン画面にある【[近畿圏以外の物件検索はこちら](#)】をクリックしてください。

画面に従って進むと、全国データベースのログイン画面が表示されますので、[近畿レイズと同じIDとパスワードでログイン](#)してください。



新システムの詳細について

現在、新システムの構築作業を進めています。新システムの詳細については、当機構ウェブサイト

<http://www.member.kinkireins.or.jp/>

で随時お知らせしますので、ご確認をお願いします。